



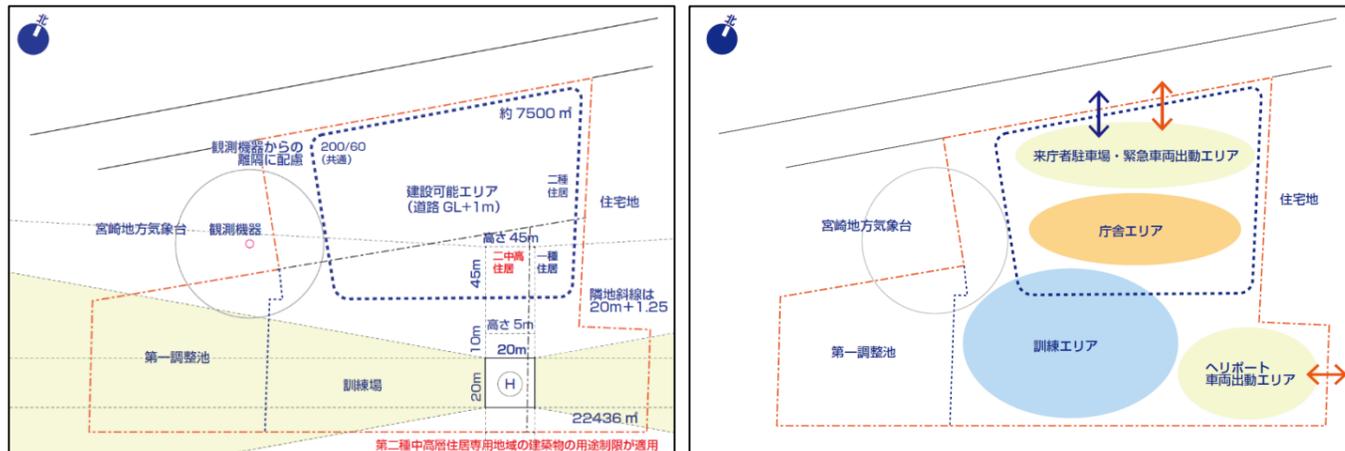
# 新消防庁舎に求められる機能

<b>■消防局</b> ①事務室 ②会議室 ③書庫 ④倉庫 ⑤車庫 ⑥局長室 ⑦次長室 ⑧消防団本部室 ⑨講堂【新規】 ⑩ヘリポート【新規】 ○便所・給湯室・男女更衣ロッカー室	<b>■北消防署</b> ①車庫 ②出動準備・防火衣収納庫【新規】 ③救急資機材保管・消毒室 ④倉庫 ⑤油庫 ⑥空気ボンベ充填室・保管庫【新規】 ⑦ホースリフター ⑧乾燥設備、洗浄スペース(防火衣、ホース) ⑨自家用給油取扱所【新規】 ⑩訓練棟【新規】 ⑪訓練場 ⑫トレーニング室【新規】 ⑬事務室 ⑭会議室【新規】 ⑮書庫 ⑯署長室 ⑰洗濯室・乾燥室、洗面所 ⑱浴室 ⑲仮眠室 ⑳食堂 ㉑厨房 ○便所・給湯室・男女更衣ロッカー室
<b>■消防局指令センター</b> ①指令センター ②サーバールーム ③災害対策室【新規】 ④指令センター事務室 ⑤倉庫【新規】 ⑥仮眠室 ⑦休憩室 ⑧洗面・浴室【新規】 ○便所・給湯室・男女更衣ロッカー室	
<b>■防災センター</b> ①研修室【新規】 ②体験型施設【新規】 ③事務室 ○便所・給湯室・男女更衣ロッカー室	
<b>■共用部</b> ①廊下、EV ホール、階段、エレベーター、②機械室、③ごみ置場、④車庫(共用)、⑤駐輪場、⑥駐車場、⑦エネルギー供給施設【新規】、⑧耐震機能、免震装置等【新規】、⑨耐震性貯水槽、消火栓【新規】	

※下線で示した機能は、大規模災害発生時に緊急消防援助隊等の受援施設とすることを想定。

# 敷地のゾーニング

建設地及び敷地周辺の状況を踏まえ、敷地のゾーニングと動線の考え方から、土地利用のイメージを示します。緊急車両の出入りや地盤状況からも新消防庁舎の建設可能エリアを建設地北側と想定します。緊急車両の出動動線については、北側の県道側に速やかに出動できるように主な出動動線を設け、東側市道にも速やかに出動できるように計画するとともに、帰署動線にも配慮します。



# 棟の配置案

<b>配置案 A(横長、1棟)</b> 	<b>配置案 B(縦長、1棟)</b> 
<b>【配置概要】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 消防庁舎棟(防災センター含む)を建設可能エリア中央に北向きに1棟構成で配置</li> <li>● 訓練場と訓練棟を庁舎南側に配置</li> </ul>	<b>【配置概要】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 消防庁舎棟(防災センター含む)を建設可能エリア中央に西向きに1棟構成で配置</li> <li>● 訓練場と訓練棟を庁舎南西側に配置</li> </ul>

<b>配置案 C(横長、分棟)</b> 	<b>配置案 D(縦長、分棟)</b> 
<b>【配置概要】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 消防庁舎棟を建設可能エリア中央に北向きに、防災センター棟を東寄りに分棟構成で配置</li> <li>● 訓練場と訓練棟を庁舎南側に配置</li> </ul>	<b>【配置概要】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 消防庁舎棟を建設可能エリア中央に西向きに、防災センター棟を西寄りに分棟構成で配置</li> <li>● 訓練場と訓練棟を庁舎南西側に配置</li> </ul>